

会議録

件名	令和元年度第1回宇治市指定管理者候補者選定委員会
日時	令和元年5月23日(木) 午後4時
場所	宇治市本庁舎8階第会議室
出席者	宮澤委員長 正木委員 赤井委員 椎名委員 事務局職員 計17名
会議内容	
◇会議の公開等 ※会議の冒頭、委員長から、本委員会及の公開・非公開については非公開で開催する旨提案があり、了承された。	
◇説明・議事 ①選定委員会の役割・指定管理者の概要説明 事務局から説明があり、選定委員会の役割や指定管理者について、次のとおり質疑があった。 (委員) 選定委員会として、これまでは選定方針等は意見することはなかったが、今後は、公募・非公募、利用料金の導入など、指針に従って、意見する役割を担うということか。 なお、現状、利用料金制度を導入している施設はないでよかったか。 (事務局) そのとおりである。 (委員) 類似する施設のカテゴリーごとに、指針に従って、内容をチェックする形で進める。 ②個別施設の概要説明・個別施設の選定方針(案) 事務局から説明があり、個別施設の選定方針(案)について、次のとおり各施設について質疑があった。 <コミュニティセンター> (委員) 地域人材の活用だけでは、非公募理由とはならない。地域人材の活用という条件をつけ、採点を工夫することで、公募にする方法もある。法人の設立経過も含めて、整理してはどうか。 (事務局) 設立経過と地域人材の関連性を整理して検討する。 <宇治市営茶室、宇治市観光センター> (委員) 非公募として、3年の指定管理期間の中で何を検討するのか。	

(事務局) 他市町村の公募・非公募の状況や直営などの運営形態のほか、他の団体が運営している場合、観光事業を推進するにあたってのサービス水準の維持・向上手法を調査・検討する。

(委員) 非公募とする中で、効果的な運営方法等を十分に検討してほしい。

<宇治市産業会館>

(委員) 商工会議所と共同所有する中で、他の団体が入る物理的なスペースがないことを非公募の理由の一つとしているが、スペースは造ればよい。

(委員) 商工会議所との合築であり、管理を分けられない施設であれば、非公募の理由となる。

<宇治市天ヶ瀬墓地公園、宇治市斎場>

(委員) 第一葬祭場だが、公募して民間業者が入ったとき、利用料は民間業者が決めるのか。

(事務局) 現在の金額を上限とすることとなる

(委員) 類似施設の状況はどうか、非公募にする理由がないということか。

(事務局) 斎場の公募は、8割を超えるものの、墓地を公募しているところは少ない。宇治市は一体的に管理しているので、公募の場合は、あわせて公募となる。

(委員) 他市の指定管理者はどのような団体なのか。

(事務局) 火葬業務と施設管理を行っている業者が企業体をつくって運営している。火葬業務は専門的な業務であり、単純な作業ではない。

(委員) 専門的な火葬業務を民間業者に任せられるのか。

(事務局) 公募の条件で、適任となる事業者を選ぶことになる。

(委員) 公募でよいが、料金については上限を超えないようご配慮いただきたい。

<宇治市総合福祉会館>

(委員) 将来的に有料化する計画があるのか。

(事務局) 具体的な計画があるわけではない。

<地域福祉センター、デイホーム>

(委員) 現在の指定管理者の選定経過はどうであったのか。

(事務局) 介護保険制度が始まる前から事業実施しており、制度開始後もデイサービスなどの介護保険事業を実施している。事業実施と施設管理を一体的に運営することが効率的であるため、選定してきた経過がある。

<市営自転車等駐車場>

(委員) シルバー人材センター、高齢者事業団とはどのような事業者か。

(事務局) 高齢者の働く場を提供する団体で、駐輪場開設当初から管理をしている。

(委員) 個別の計画と整合性を図る必要があるものの、高齢者雇用などを条件にすればよい。次回は公募することを強く求める。

(委員) 暫定で3年の指定とする。